3D Corporation 3D Corporation

TS-HD330NR

光学30倍ズームネットワークカメラ 取扱説明書



Manual Version 1.1 株式会社スリーディー 2016 年 6 月

注意事項

- ご使用になる前に本マニュアルをよくお読みください。また、操作される場合は、本マニュアルをお手元にご用意ください。
- 電気ショックを避けるため、カバーを開ける必要が生じた場合には製品販売員か製造元にご依頼ください。お客様によりカバーを開けられた場合には、無償保証期間内であっても保証いたしかねます。
- 雨水や湿気を避けてください。
- 火の元の近くや、その危険のある場所でのご使用や保管は避けてください。

このマニュアルは 3D の製品である光学 30 倍ズーム 2MP ネットワークカメラ TS-HD330NR の設定、操作についての内容です。製品特徴や注意事項を熟知し大切に保管してください。 全ての設定は予告なく変更する場合があります。本書に記載されている内容については保障しますが、第三者の権利侵害に関していかなる責任も負いません。

[更新履歴]

2019.12 P27 SDカードについての注意事項を追記

---- お問合せ先 ---

株式会社スリーディー 画像通信システム事業部 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 TEL. 03-5431-5971(代) FAX. 03-5431-5970 http://www.3d-inc.co.jp/ E-mail:info@3d-inc.co.jp TS-HD330NR

目	<u>次</u>	
1.	はじめに	5
2.	各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
3.	外部機器との接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
4.	設置	6
	4-1 正立固定	6
	4-2 天吊り固定	7
5.	ネットワーク接続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
6.	ログイン	8
7.	ライブ画面	11
	7-1 画面上部メニュー	
	7-2 画面右側メニュー	
8.	設定(管理者ログイン)	15
	8-1 ステータス	
	8-2 ネットワーク	
	8-3 ビデオソース	
	カメラコントロールパネル	
	OSD コントロールパネル	
	8-4 動き検知	
	8-5 H.264 ROI エンコード	
	8-6 OSD 表示設定	
	8-7 ビデオプロファイル	
	8-8 オーディオプロファイル	
	8-9 ストリーミング設定	
	8-10 イベント	
	8-11 ローカルストレージ	27
	1) 共通設定	
	2) 録画設定	
	3)時刻情報参照	
	4) ファイルリスト	
	8-12 サービス	29
	8-12-1 日時設定	
	8-12-2 UPnP	
	8-12-3 Bonjour	
	8-12-4 Syslogd	
	8-12-5 SNMP	

8-12-6 ポート番号	
8-12-7 セキュリティ	
8-12-8 ダイナミック DNS	
9. アカウント ユーザー登録	33
10. メンテナンス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
10-1 ファーウェアアップデート	34
10-2 ファクトリーデフォルト(工場出荷時設定)	35
10-3 レポート	36
10-4 オープンソース情報	36
11. リブート	37
12. ログアウト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
44 = 44 44	
製品仕様 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	38
製品寸法図 ·····	39

1. はじめに

以下の内容物を確認してください。

- カメラ本体
- ・ブラケット
- ・固定用ネジ、サービス用 BNC ケーブル(アナログビデオ画像確認用)
- ・マニュアル(CD-R)

付属品が不足している場合は、販売店にお問合せください。

2. 各部の名称

2-1 前面

カメラモジュール 赤外線 LED

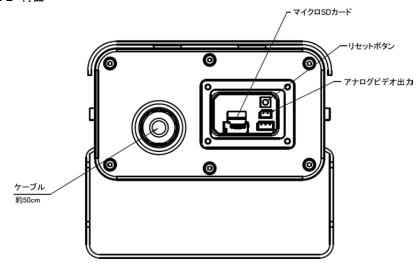


←サンシェード

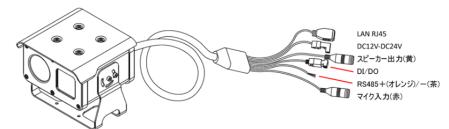
ブラケットは、正立・天吊りの どちらでも固定可能です。

←ブラケット

2-2 背面



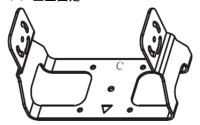
3. 外部機器との接続

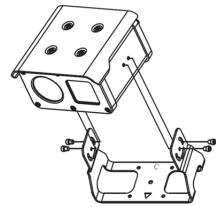


- 1) LAN ポート
- 2) 電源端子(フェニックス 2 端子)
- 3) スピーカー出力(黄)
- 4) DI/DO アラーム入力・出力
- 5) RS485(+/-)制御
- 6) マイク入力(赤)

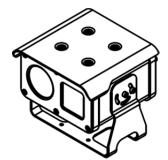
4. 設置

カメラの上部もしくは、底部のネジ穴にブラケットを取り付けます。 ネジ: 1/4"UNC 4-1 正立固定

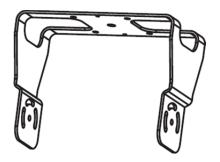


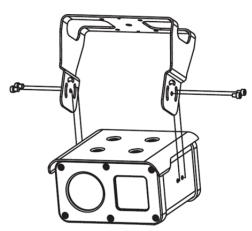


ネジ4本でブラケットを本体に固定します。

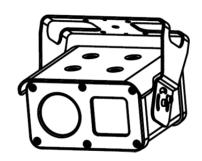


4-2 天吊り固定





ネジ4本でブラケットを本体に固定します。



5. ネットワーク接続

5-1 初期値

本カメラの初期値は下記のとおりです。

IP アドレス : 192.168.1.2 サブネットマスク : 255.255.255.0

管理者 ID : root 管理者パスワード : pass

5-2 アクセスの前に

接続に使用するコンピュータの IP アドレスは、カメラと同じネットワークグループ(セグメント)に設定します。 192.168.1.xxx

例) 192.168.1.100 など

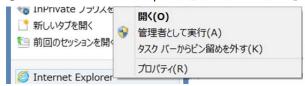
✓ コンピュータと 1 対 1 で接続する場合は、LAN ケーブルクロスタイプをご用意ください。



✓ コンピュータからカメラに HUB を介して接続する場合は、LAN ケーブルはストレートタイプをご用意ください。



- 6. ログイン
 - ①LAN ケーブルを接続し、カメラの電源を入れます。 カメラの起動には、数十秒かかります。
- ②コンピュータで Internet Explorer を「管理者として実行」で起動します。



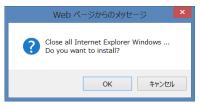
- ③アドレスバーに、カメラの IP アドレスを入力します。
- 例) http://192.168.1.2



- ④下図、ログイン画面が表示されたら、 管理者 ID とパスワードを入力し、ログインします。 ログイン後、ライブ画像が表示されます。
- ▶ 管理者ログイン 設定画面や、ライブ画面上の各種機能を使用できます。
- 「GUEST LOGIN」は ID・パスワード不要です。ライブ画面のみ閲覧可能。



▲ 注意 初めて接続する場合は、ActiveX のインストールが必要です。

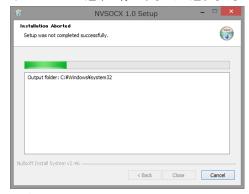


プラグインのインストール画面が表示されましたら、インストールを実行します。

「Windows SmartScreen を使用できません」とメッセージが表示された場合は、「実行」をクリックして進んでください。



インストールが途中で停止、もしくは進まなくなった場合には、再度行ってください。

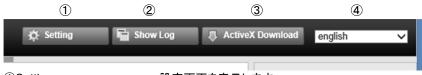


ログイン後の画面



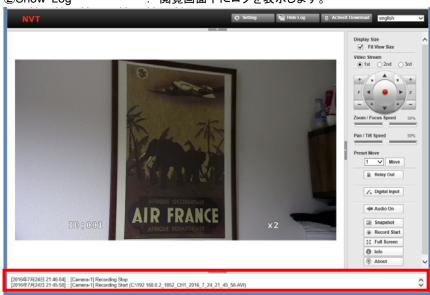
7. ライブ画面

7-1 画面上部のメニュー

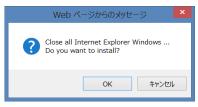


①Setting : 設定画面を表示します。

②Show Log : 閲覧画面下にログを表示します。



③ActiveX Download : 閲覧に必要な ActiveX をダウンロードします。 クリックすると下図画面が表示され、ActiveX のインストールを行います。



④Language 言語選択 : ENGLISH 英語※日本語未対応のため、英語表示にてご利用ください。

7-2 右側メニュー 各種ボタン



- ①Display Size:表示サイズ 閲覧画面に合わせる *デフォルト チェックを外すと、サイズ調整バーが表示 されます。
- ②Video Stream: ビデオストリーミング 1St *(デフォルト)/ 2nd/3rd ※設定画面(管理者権限)にて、 3 タイプのストリーミング設定可能
- ③Z +/ー: ズーム IN / ズーム OUT
- ④F +/−: フォーカス NEAR / FAR

⚠本カメラは、ズームカメラです。

上下左右の▲ボタン、中央●確定ボタン等は、OSDメニュー画面設定で使用します。

4 Zoom/Focus Speed:

ズームフォーカススピード 0%~100%

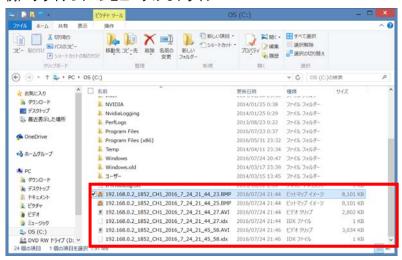
- ※Pan/Tilt 無効
- ※Preset 無効
- ⑤Relay Out: リレー出力 カメラにアラーム等外部機器が接続され ている場合は、リレー信号を出力し、機器 を作動することができます。
- ⑥Digital Input: デジタル出力
- ⑦Audio On: 音声 ON
- ⑨Record Start: 録画開始 録画開始後、「Record Stop」に変わり ます。録画中は画像の枠が赤色になります。
- ⑩Full Screen: フルスクリーン表示 画面サイズに合わせ画像表示します。
- ⑪Info: 画像情報表示
- ⑪About: ビューアー情報表示

89静止画と動画ファイルについて

(i) 静止画と動画は、デフォルトでは C ドライブに 保存されます。 ファイル名称は下記のとおり構成されます。

静止画:IP アドレス + 4 桁CH 番号 + 年月日 + 時分秒BMP ファイル動画:" AVI ファイル

例) クライアントコンピュータの C ドライブ



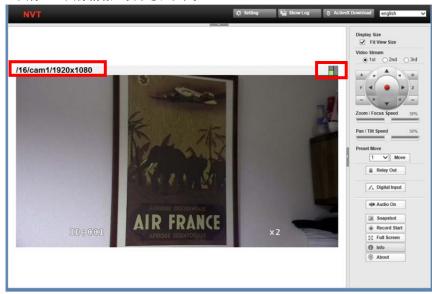
⑩Full Screen フルスクリーン 全画面表示



クリックすると元に戻ります。

⑪INFO 画像情報

画像上に画像情報が表示されます。



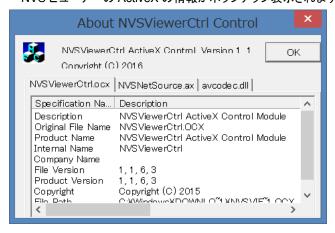
左から順に、フレームレート / カメラ名 / 解像度 右の四角 緑=映像信号、赤=動き検知、青=デジタル入力 例)

/30/cam1/720x480

※動き検知機能を使用するには設定画面(管理者権限)での設定が必要です。

①About ActiveX について

NVS ビューアーの ActiveX の情報がポップアップ表示されます。



8. 設定(管理者ログイン)

管理者 ID とパスワードでログイン後、「Setting」をクリックし設定画面を表示します。 8-1 ステータス 現在の情報を表示します。



1) ネットワークステータス

MAC アドレス

IP アドス

サブネットマスク

ゲートウェイ

デフォルト DNS

IPv4 リンクローカル IP アドレス

受信データ

送信データ

リンクスピード/デュプレックスモード

2) モデル情報

カメラに内蔵されている IP モジュールの下記情報が表示されます。 モデル名、シリアル番号、モード、ファームウェアバージョン、ブートローダー、 カメラモデル情報、

ローカルストレージ SD カード情報(タイプ、形式、容量)

3) NVT 時刻

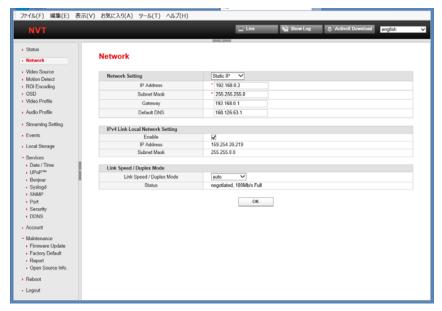
サーバー時刻 (NVT 時刻)

稼働時間

4) CPU 温度(°C)

最低温度 / 現在の温度 / 最高温度

8-2 ネットワーク



1) ネットワーク設定

スタティック IP(*デフォルト) / ダイナミック IP いずれかを選択します。

初期 IP アドレス: 192.168.0.2 サブネットマスク: 255.255.255.0

▲IP アドレス/サブネットマスク/ゲートウェイ/デフォルト DNS の設定値は、設置するネットワーク環境に合わせて設定します。

詳細は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

▲ ダイナミック IP アドレスで使用する場合は、設置するローカルネットワークでルータの DHCP 機能を有効にしてください。詳細はネットワーク管理者に確認ください。

2) IPv4 リンクローカルネットワーク設定

この機能は本カメラをネットワークレコーダーに接続する場合に、NVR が本機能に対応している場合に、使用できます。

初期値:enable (有効)

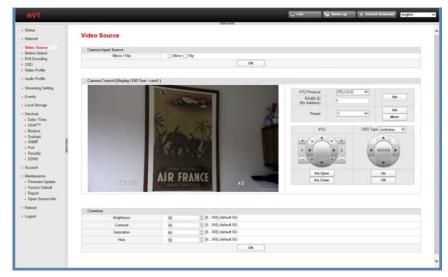
※IP アドレスとサブネットマスクは、自動で設定されます。

3) リンクスピード/デュプレックスモード

初期値: AUTO(自動)

自動でネットワーク接続に問題がある場合は、スピードを固定することができます。

8-3 ビデオソース



1) カメラ入力信号

:ミラー(左右反転)/フリップ(上下反転) Mirror / Flip

✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

2) カメラコントロール (カメラメニューOSD 表示)



PTZ 制御

RS485 コントローラーを使用して制御する場合、プロトコル、カメラ ID を設定します。 ※カメラプロトコルは接続するコントローラーのプロトコルと合致していないと操作で きません。

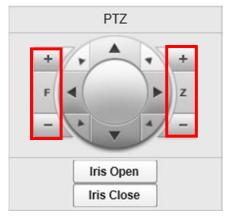
RS485 ID はコントローラーからカメラを選択する際の番号です。

設定後、「SET」をクリックし変更を保存します。

Preset 設定

ズーム操作後、設定倍率をプリセット登録できます。 任意のズーム倍率に設定後、「SET」を保存します。

登録したプリセットを使用する場合には、プリセット番号を選択後、「MOVE」をクリッ クします。



PTZコントロールパネル

▲カメラは、ズームカメラです。 パン・チルト操作はできません。

F=Focus フォーカス調整 +/一で調整します。 Z=Zoom ズーム調整 +/一で調整します。

IRIS OPEN アイリス オープン IRIS CLOSE アイリス クローズ

OSD コントロールパネル

カメラモジュールの OSD メニューを開き、カメラの詳細設定を行えます。



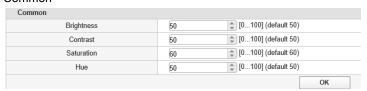
ENTER:

OSD メニューに入ります。 メニューが表示されます。

方向ボタン:

各メニュー項目の移動、 設定値の選択に使用します。 ENTER で選択した値を確定します。

Common



Brightness 明るさ : 50 Contrast コントラスト: 50 Saturation 飽和度 : 60 Hue 彩度 : 50

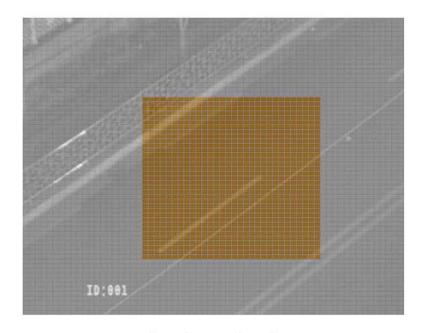


⚠ 初期値で使用することを推奨します。

8-4 動き検知

4 パターンの動き検知設定を行えます。各タブを選択して設定します。





Fill All Clear All Invert

検知エリア設定

画像上にグリッドが表示されます。

Fit All: 全体を動き検知エリアに設定しますClear All: 選択したすべてのエリアをクリアします

Invert : 反転 設定エリアを反転します



Enable 有効 : 口をクリックすると有効になります

Sensitivity 感度 : 90(*デフォルト) 1~100 (低い~高い)

Threshold しきい値 : 1%(*デフォルト) 1~100%

✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-5 H.264 ROI エンコード

動き検知設定で設定した動き検知パターンを特定のイベントに関連付けることが可能です。

H.264 ROI Encoding





✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-6 OSD

画像上のテキスト表示について設定します。

Status Network	OSD	
Network		
 Video Source 	OSD :: Text	
Motion Detect	Date Enable	
▶ ROI Encoding	Time Enable	
→ OSD	Camera Name Enable	
 Video Profile 	Camera Name	cam1
Audio Profile		cam1
- Addio Fromo	Camera Name Preview	
 Streaming Setting 	X Axis	2 [1100] (default 2) %
• Events	Y Axis	2 [1100] (default 2) %
Lvents	Font Size	Normal Big
Local Storage	Background Color	####
Services Date / Time	Foreground Color	####
► UPnP™	Transparency	128 [0128] (default 128)
▶ Bonjour		
 Syslogd 		
▶ SNMP	OSD :: Logo	
▶ Port	Enable	
► Security	X Axis	1 [1100] (default 1) %
DDNS	Y Axis	1 [1100] (default 1) %
Account		
 Maintenance 		OK
Waintenance Firmware Undete		

OSD TEXT

Date 日付 Time 時刻

Camera Name カメラ名: 有効にした場合、カメラ名を入力します。

 X 軸
 : カメラ名の X 位置

 Y 軸
 : カメラ名の Y 位置

 フォントサイズ
 : 標準 / 大

-,-.

背景色

テキストの色

テキストの透明度 : 128(*デフォルト)

OSD LOGO

有効: 有効にした場合、表示されます

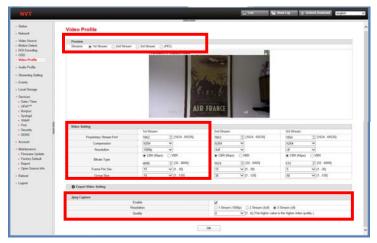
 X 軸
 : ロゴのX位置

 Y 軸
 : ロゴのY位置

✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-7 ビデオプロファイル

1) ビデオストリーミングの設定をします。3 パターンの設定が可能です。 選択されているストリーミングの画像が表示されます。



2) Video Setting ビデオ設定: 1~3 まで下記項目を設定できます。

Video Setting	
	1st Stream
Proprietary Stream Port	[1852
Compression	h264 💙
Resolution	1080p 🗸
Bitrate Type	● CBR (Kbps) ∨ VBR 4096
Frame Per Sec	15 [130]
Group Size	15 [1120]

Proprietary 独自ストリーミングポート: ビデオとオーディオの伝送ポート番号

Compression 圧縮方式 : H.264 / MPEG4 / MJPEG

Resolution 解像度 : 1080p(最大)~

Bitrate Type ビットレートタイプ: CBR(固定ビットレート) /VBR(可変ビットレート)

CBR 固定ビットレートで伝送する場合は、下記数値を推奨します。

1080p:4000~6000kbps,720p:2000~3000kbps,

D1(640x480):1000~1500kbps, CIF(320x240):500~750kbps

Frame per Sec (FPS) : 毎秒伝送するフレーム数 デフォルト 30FPS Group Size グループサイズ : キーフレームを伝送するタイミング 60FPS

3) JPEG キャプチャー

Enable	✓
Resolution	○ 1 Stream (1080p) ○ 2 Stream (4cif) ● 3 Stream (cif)
Quality	6 ✓ [16] (The higher value is the higher video quality.)

OK

Enable 有効 : 四角リックすると有効になります

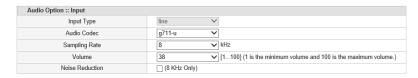
Resolution 解像度 : キャプチャーに使用する解像度を選択します。

Quality 画質 : 6 1~6 (低~高)

✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-8 オーディオプロファイル 音声プロファイルを設定します。

Audio Profile



Audio Option :: Output		
Audio Codec	Same as input 💙	
Sampling Rate	Same as input V kHz	
Volume	[100	

OK

Audio Input

入力タイプ: Line(ライン) / Mic(マイク)圧縮方式: G.711-u / G711-a / G.726

※音質 G.711>G.726、適合性 G.726>G.711

サンプリングレート : 8kHz / 32kHz ボリューム : 1~100 (小~大)

Audio Output

圧縮方式 : 入力と同じ サンプリングレート : 入力と同じ

ボリューム : 1~100 (小~大)

✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-9 ストリーミング設定

3 通りのストリーミング設定を行えます。



1) Proprietary Streaming Setting 独自ストリーミング設定

Proprietary TCP Port 独自 TCP ポート:

Connection Lists 接続先リスト 接続されている PC の IP アドレス、ポート番号等 が表示されます。

- 2) RTP/RTSP Streaming Setting RTP/RTSP ストリーミング設定
- RTP: Real-time Transport Protocol

RTSP: Real Time Streaming Protocol

RTSP Port : RSTP プロトコル用伝送ポート番号

RTP/RTSP Connection Type 接続タイプ: Unicast / Multicast

マルチキャストで使用する場合は、効率的なネットワーク帯域で伝送

するために、Multicast_udpを選択することを推奨します。

※マルチキャストを選択した場合は、次のマルチキャスト設定も行ってください。

RTSP URI (Uniform Resource Identifier):

RTSP のために使用される PC 閲覧ビューアーのパスは、下記のとおりです。

*デフォルト

- 1) 1st Stream > rtsp://192.168.1.2:554/AVStream1 1
- 2) 2nd Stream > rtsp://192.168.1.2:554/AVStream1 2
- 3) 3rd Stream > rtsp://192.168.1.2:554/AVStream1 3

Connection Lists 接続先リスト: 接続されている PC の IP アドレス、ポート番号等が表示されます。

3) Multicast Setting

Video Address : ビデオデータ伝送のための IP アドレス Video Port : ビデオデータ伝送のためのポート番号

Video TTL (Video Time to Live):

ビデオデータ伝送時、ルータを通過する番号

Audio Address : オーディオデータ伝送のための IP アドレス

Audio Port : オーディオデータ伝送のためのポート番号

Audio TTL (Audio Time to Live):

オーディオデータ伝送時、ルータを通過する番号

4) Advanced Setting

RTSP: Real Time Streaming Protocol

RTCP: Real-time Transport Control Protocol

Use RTSP Authentication: RTSP 認証が必要な場合はチェックを入れます Use RTCP Timeout: タイムアウト機能を使用する場合は、チェックを入れます.

The other protocols: 他のプロトコルを表示します

✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-10 イベント

センサータイプ、イベントタイプを設定します。

例えば、センサー検知、動き検知と連動して、回転灯を作動させたり、アラームを発報 させたりします。



1) センサータイプ : N.O.(ノーマルオープン) / N.C.(ノーマル・クローズ) 2) イベントタイプ : イベント設定を追加・編集・削除することが可能です。

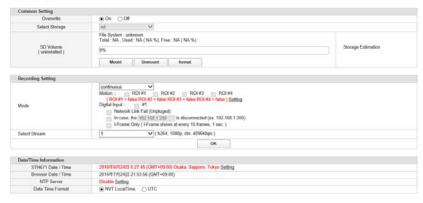
✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-11 ローカルストレージ

SDカードへの録画は、連続録画のみ有効です。

本カメラは、マイクロ SDHC カードを搭載し、ローカルで録画することが可能です。 録画は閲覧している PC の C ドライブと SD カードに録画が可能です。 SD カードは、本体背面のカバーを外し、カードスロットにカードを挿入します。

Local Storage



1) Common Setting 共通設定

OverWrite 上書き: ON / OFF(空きがなくなると録画を停止します)

SD Volume 容量: SD カードの容量、録画時間の目安が表示されます。

%表示: 使用済み容量・空き容量

Mount 挿入 : SD カードを本体のカードスロットに挿入後、「Mount」を

クリックします。

Unmount 取り出し: SD カードを本体から抜く前に、「Unmount」をクリックし

ます。

※「Unmount」をクリックする前に、次項の録画設定で、

録画を「OFF」にしてください。

Format 初期化:SDカードをフォーマットする際にクリックします。

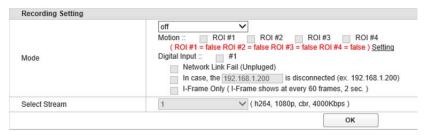
※ファイル形式は、FAT32を使用してください。

↑ 容量のステータスバー(%)が表示されない場合は、SD カードが認識されていない可能性があります。「Mount」をクリックして再認識させてください。

⚠SD カードへの録画は、録画設定で「Continuous 連続」録画を指定してください。

▲ SD カードで上書きを繰り返す場合、6 か月ごとに交換するようにしてください。上書きにより、SD カードが損傷し、認識・録画等出来ない場合があります。

2) Recording Setting 録画設定



Mode モード: OFF / Continuous(連続録画) / Motion(動き検知録画) Motion: 動き検知設定 連動させる動き検知設定 1~4 から選択

Select Streaming ストリーミング選択:

録画に使用するビデオストリーミング設定 1~3 より選択します。

✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

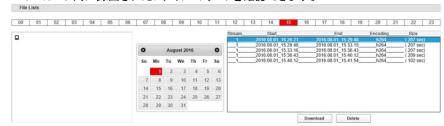
3) 時刻情報

カメラ本体の時刻と閲覧しているコンピュータの時刻を参照できます。

ate/Time Information	
STH671 Date / Time	2016年8月1日 15:58:56 (GMT+09:00) Seoul
Browser Date / Time	2016年8月1日 15:59:23 (GMT+09:00)
NTP Server	Disable Setting
Date Time Format	NVT LocalTime

4) ファイルリスト

SDカード内に録画されたファイルのリストを確認できます。



リストからファイルをクリックで選択し、ダウンロードや削除ができます。 Download : 閲覧中のコンピュータにダウンロードします。

Delete 削除 : SDカードから選択した録画ファイルを削除します。

(i) 録画ファイルは、約 100MB ごとに 1 ファイルとなります。

注:SD カード内の録画ファイルの時刻は UTC となり、設定時刻とは異なります。

- 8-12 サービス
- 8-12-1 日時設定
- 1) 年月日、時刻、表示形式等を設定します。

Date / Time







2) タイムゾーン

初期値: Seoul ソウル

▲ タイムゾーン : 出荷時、「大阪・東京・札幌」に設定しています。本体を初期化した場合は、タイムゾーンを再度、「大阪・東京・札幌」に設定してください。

3) タイムサーバー

▲ タイムサーバー : 本カメラがインターネットもしくはタイムサーバーのあるネット
ワークに接続されている場合は、設定できます。
時刻同期を行うインターバル(分)も設定できます。

✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-12-2 UPnP

Windows Explorerが UPnP に対応している必要があります。

UPnP



✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-12-3 Bonjour

Windows Explorer が Bonjour を使用するデバイスに対応している必要があります。

Bonjour

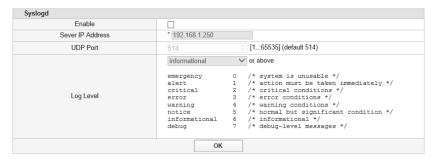


- フレンドリーネームは、MAC アドレスにより、自動的に生成されます。有効にした 後、変更が可能です。
- ✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-12-4 Syslogd シスログ

コンピュータでログ取得などを行う必要がある場合、カメラからログファイルを送ることができます。

Syslogd



ご設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-12-5 SNMP

ネットワーク監視を行う場合、この機能を使用することができます。 有効にし、UDP に使用するポート番号を設定します。

SNMP



✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

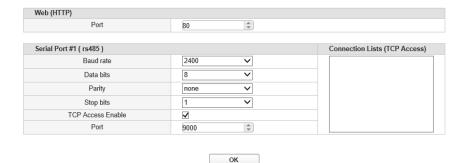
8-12-6 ポート番号

ネットワーク伝送に使用するポート番号を設定します。

WEB ポートは 80 番(*デフォルト)です。

RS485 シリアルデータ通信用ポート番号も設定できます。

Port

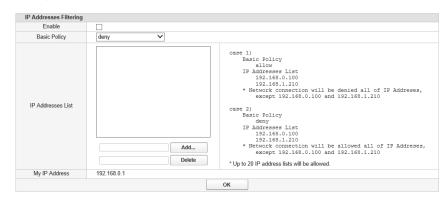


✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-12-7 セキュリティ

本カメラへアクセスするユーザーを IP アドレスで制限することができます。

Security



Basic Policy : Allow(許可) / Deny(拒否)

IP アドレスリスト : フィルタリングする IP アドレスを追加・削除します My IP Address : 現在接続している IP アドレスが表示されます

✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

8-12-8 ダイナミック DNS

IPv4 ダイナミック DNS を選択します。

Dynamic DNS



OK

⚠DDNS サーバーヘカメラが登録されている必要があります。

✓ 設定値を変更した場合は、「OK」をクリックし変更を適用します。

9. アカウント ユーザー登録 ユーザーの登録・編集・削除を行います。 ユーザー別に接続権限を設定できます。

目安としてお考えください。

Account

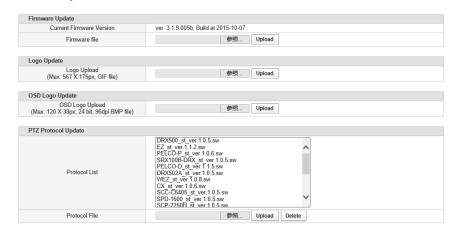
ID	Setting	Live	I/O (PTZ, DO, S erial Port)	Add User
root	Yes	Yes	Yes	Modify
guest	No	Yes	No	Modify
Guest Login Enable	✓	Set		
Max Number Of Clients	MAX(20) ✓	Set		

権限: 設定、ライブ画面閲覧、リレー出力、RS485制御など

- ▲ 「GUEST」アカウントでのログインは、デフォルトではライブ閲覧のみですが、この設定画面にて、権限を変更することが可能です。
- 本カメラに接続できるユーザー数は最大20ユーザーです。※アクセス可能なユーザー数は、ネットワーク環境によります。

- 10. メンテナンス
- 10-1 Firmware Update ファームウェアアップデート プログラムのファームウェア、ロゴ、PTZ カメラ制御の RS485 プロトコルなどを更新 する場合は、下記より行います。

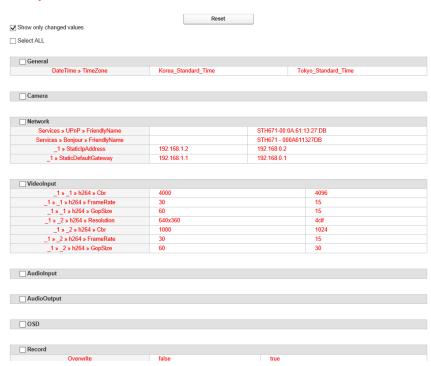
Firmware Update



10-2 Factory Default 工場出荷設定

各種設定を工場出荷時の設定値に戻すことができます。 全ての項目、もしくは変更した項目の値のみを表示することができます。 初期値に戻す項目を指定してリセットすることも可能です。

Factory Default



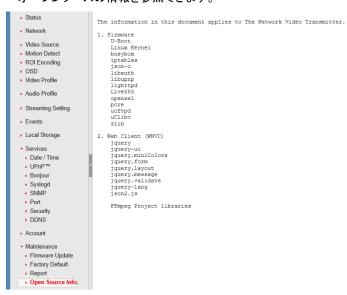
10-3 Report レポート

現在の設置値を印刷することができます。 必要に応じて、印刷、PDFファイルへの書き出しを行ってください。

Report

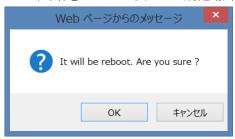


10-4 Open Source Info オープンソース情報 オープンソースの情報を参照できます。



11. Reboot リブート

カメラ本体をメニューからリブート(再起動)することができます。



「OK」をクリックすると再起動します。

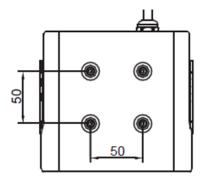
12. Logout ログアウト クリックすると、ログインページが表示されます。

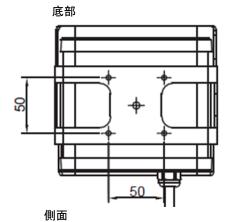
製品仕様 TS-HD330NW

ONVIF	対応
撮像素子	1/3″2メガピクセル CMOS
総画素数/有効画素数	1956(H)x1266(V)=2.48M / 1944(H)x1092(V)=2.12M
スキャン方法	プログレッシブスキャン
最低照度	カラー: 0.5lux、白黒: 0.1lux、カラーDSS: 0.125lux、白黒 DSS: 0.025lux
S/N比	50dB 以上(AGC OFF)
電子シャッタースピード	1/30 ~ 1/30,000 秒
ホワイトバランス	AUTO/One Push/Manual/Indoor/Outdoor
利得調整	ON/OFF
デイナイト	AUTO/DAY/NIGHT/EXT(外部)
ワイドダイナミックレンジ	OFF/WDR/BLC/HLC
DNR(2D+3D)	AUTO/OFF/Low/Middle/High
デフォッグ	OFF/ON
レンズ	光学 30 倍ズーム 4.3~129mm(F1.6~F4.7)、電子ズーム 32 倍
撮影画角	ワイド:58.9° (H)x45.3° (V)~テレ:2.11° (H)x1.61° (V)
インターフェース	RJ45 10/100Base-T
TCP/IP	IPv4 / Ipv6
画像圧縮方式	H.264/MPEG4/MJPEG
解像度	1080p/720p/1024x768/800x600/720x576/640x480/320x240
ストリーミング	トリプル 3通り
音声圧縮方式	G.711u u-low
伝送設定	FPS 調整/帯域調整/CBR/VBR
音声	マイク入力 1 / 音声出力 1
アラーム	入力 1 / 出力 1
対応 OS	Windows Vista 以降、Mac OS X 以降
対応ブラウザ	Microsoft IE、Firefox、Google Chrome、Apple Safari
ストレージ	マイクロ SD(SDHC) 32GB まで(録画領域はその 80%)
録画の目安	フル HD1920x1080(4MB)で約 14 時間録画 ※目安
利用環境	屋内/屋外
電源/消費電流	AC24V(±10%) 1.5A
動作温度/湿度	-20°C~50°C(└─匁─ON) RH0~90%
外形寸法/重量	W136xH128xD134 mm/約 1.5kg
材質	アルミニウム、ポリカーボネイト
適合規格	IP67、IK10、CE、FCC、RoHS

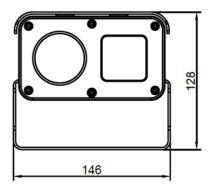
<u>製品寸法図</u>

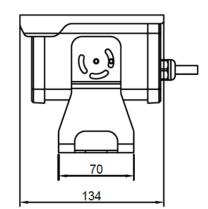
上部





正面





背面

